



形容詞の比較級と最上級

●形容詞の比較級

「より～だ」という意味の形容詞の比較級形は、母音でおわる語には、-bb をつけてつくります。このとき、語末の -a, -e は長くなります。子音でおわる語には、後舌母音語には -abb, 前舌母音語には -ebb をつけてつくります。

母音でおわる語		-bb
子音でおわる語	後舌母音語	-abb
	前舌母音語	-ebb

olcs 安い → olcs**bb**
 drága 高い → drág**bb**
 fiatal 若い → fiatal**abb**
 idős 年配の → idős**ebb**

不規則なつなぎ母音 -o- があらわれたり、母音が短くなるなど、不規則変化をする語があります。

nagy 大きい nagyobb
 nehéz 難しい nehezebb
 jó よい jobb
 hossz 長い hosszabb
 könnyű やさしい könnyebb
 kicsi/kis 小さな kisebb [kissebb]
 szép きれいな szebb
 sok たくさん több
 régi 古い régebbi

Olcsóbb nincs?
 もっと安いありませんか？

●形容詞の最上級形

形容詞の最上級形は、比較級形の語頭に接頭辞 leg- をつけてつくります。ふつう、定冠詞とともに使います。

比較級形 最上級形
 jó よい jobb a legjobb

Ez a legrégebbi egyetem Magyarországon.

これはハンガリーで最も古い大学です。

Péter az egyik legjobb barátom. ペーテルは私の一番よい友だちのひとりです。

●比較文

「AはBより～だ」という比較を表わす文は、接続詞 mint「～より、～のように」あるいは、場所接尾辞 -nál, -nél を使ってつくります。

Péter magasabb, **mint** Laci. ペーテルはラツィより背が高い。
 Péter magasabb Laci**nál**.

どのくらい違うかの数量や程度は、手段や相手を表わす接尾辞 -val, -vel を使って表わします。

Péter **10 centivel** magasabb Lacinál.
 ペーテルはラツィより10センチ背が高い。
 Péter **2 évvel** fiatalabb, mint Laci.
 ペーテルはラツィより2歳若い。
 Gábor **sokkal** idősebb, mint Péter.
 ガーボルはペーテルよりずっと年上だ。

「同じくらい～だ」というときには、olyan ～, mint の構文を使います。olyan は、「そのように」という意味です。

Péter **olyan** magas, **mint** Laci. ペーテルはラツィとおなじくらい背が高い。